

【表彰】

名誉会員推戴

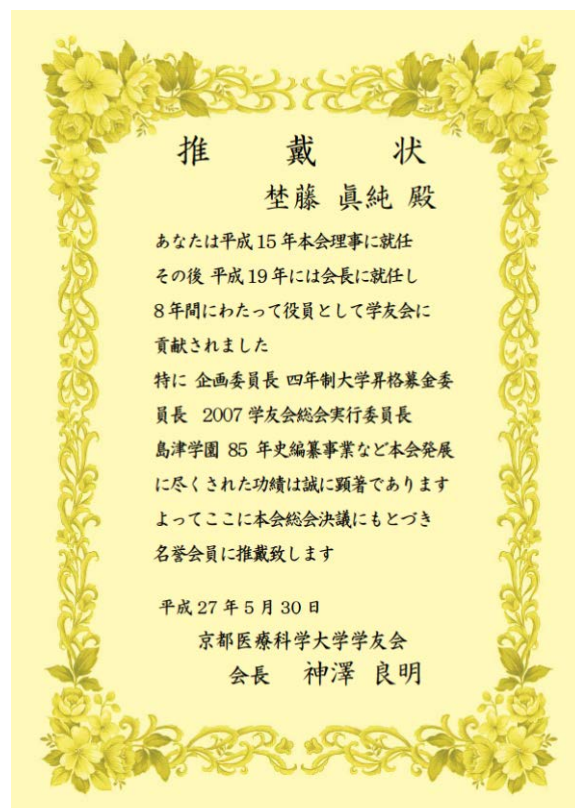
埜 藤 眞 純(43 回生)奈良支部

学友会 略歴

昭和 43 年 レントゲン技術専修学校卒業
 平成 11 年～15 年 学友会大阪支部 支部長
 平成 15 年～19 年 学友会理事
 平成 19 年～23 年 学友会会長
 平成 25 年～27 年 学友会顧問

受賞理由

埜藤眞純君は、昭和 43 年に母校を卒業、大阪厚生年金病院に勤務する傍ら、学友会大阪支部を盛り上げてきた。平成 11 年度から平成 14 年度まで大阪支部長として活躍し、本部学友会においては平成 15 年度から平成 18 年度まで理事、平成 19 年度から平成 22 年度まで会長に就任し、学友会の発展に大きな指導力を発揮した。その間、企画委員長、4 年制大学昇格募金委員長、2007 年度学友会総会の実行委員長、島津学園 85 年史編集委員を務める等、多大な貢献をしたことによる功績。



学友会功労賞を受けて



埜 藤 眞 純(43 回生)

平成 27 年 5 月 30 日に開催の 2015 年学友会総会(京都)において名誉会員に推戴されご承認を得ることができました。2 年前の 2013 年学友会総会(平成 25 年 5 月;福岡)では功労賞も賜っています。この続けるの身に余る名誉に心から喜んでお

ります。

思い起こせば、昭和 43 年 3 月レントゲン技術専修学校を卒業、以来、本学学友会の様々なイベントに参画する中で伝統ある母校の卒業生の結束力を目の当たりにし感激してまいりました。

平成 11 年から平成 23 年には支部役員・本部役員として、更に、この 2 年間は顧問として学友会運営にも携わらせて頂いたことは生涯忘れることのできない思い出となっています。これまでの学友会員・役員・関係者の方々のご厚情に感謝の気持ちで一杯です。

今後は、名誉会員の名に恥じないよう学友会及び母校の発展躍進のために精一杯応えていくことを心新たに誓い推戴のお礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。



以上